

令和8年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（地理）解答用紙【解答例】

受験校種	高・特	教科科目	地 理						得 点	
------	-----	------	--------	--	--	--	--	--	--------	--

1（4点×15）

【地理】

問1	京都議定書	問2	ドーナツ化現象	問3	アパルトヘイト (人種隔離政策)
----	-------	----	---------	----	---------------------

問4	メスチーン	問5	本初子午線
----	-------	----	-------

【日本史】

問6	大仙陵古墳 (仁徳天皇陵古墳)	問7	御成敗式目 (貞永式目)	問8	イ
----	--------------------	----	-----------------	----	---

問9	超然主義	問10	治安維持法
----	------	-----	-------

【世界史】

問11	オスマン帝国	問12	イ	問13	レオナルド＝ダ＝ヴィンチ
-----	--------	-----	---	-----	--------------

問14	イ	問15	東南アジア諸国連合 (ASEAN)
-----	---	-----	----------------------

令和8年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（地理）解答用紙【解答例】

受験校種	高・特	教科科目	地 理						得 点	
------	-----	------	--------	--	--	--	--	--	--------	--

2 (20点)

(1)	オ	(4点)	
(2)	イギリスの植民地だった歴史から英語が堪能な人が多いため、アメリカ合衆国との時差が半日である利点を生かして、アメリカ合衆国が夜の間アメリカ合衆国のIT企業からソフトウェア開発などを受託しているから。		(6点)
(3)	ウ	(4点)	
(4)	くみ上げた地下水を散布するセンターピボット方式の灌漑によって作物栽培が大規模に行われてきたが、急な農業開発の結果、地下水の減少や地盤沈下といった問題が生じている。		(6点)

令和8年度 教科専門試験 高等学校（地理）解答用紙【解答例】

受験校種	高	教科科目	地 理						得 点	
------	---	------	--------	--	--	--	--	--	--------	--

3 (10点×3)

①	<p>写真はギャオである。プレートが互いに遠ざかる広がる境界に形成された大西洋中央海嶺が地上に現れた大地の裂け目である。</p>	(10点)
②	<p>写真はフィヨルドである。氷河の侵食によって形成されたU字谷に海水が浸入して、陸地に深く入り込んだ入江が発達している。</p>	(10点)
③	<p>写真はモナドノック（残丘）である。長期間の侵食により形成された準平原（楯状地）に固い岩石が侵食から取り残された。</p>	(10点)

令和8年度 教科専門試験 高等学校（地理）解答用紙【解答例】

受験校種	高	教科科目	地 理						得 点	
------	---	------	--------	--	--	--	--	--	--------	--

4 (15点×2)

(1)	<p>フィリピン海プレートがユーラシアプレートに沈み込む南海トラフ地震の避難のための施設である。地震発生から、高齢者や身体の不自由な人などが、海から距離がある高台に避難するのが困難と想定されているため、垂直移動で避難できる津波避難タワーが、浸水予想区域で複数設置された。</p>	(15点)
(2)	<p>地図に示された地域は河川の中・下流域に洪水時の氾濫によって形成された氾濫原であり、付近を流れる河川は、標高が低い平地を流れ、勾配もゆるやかなため、大雨で洪水を起こすことが多い。近年の都市化の進展により都市型水害が発生しやすい。この放水路では、あふれそうになった水を取り込んで貯水し、のちに江戸川に排水している。</p>	(15点)

令和8年度 教科専門試験 高等学校（地理）解答用紙【解答例】

受験校種	高	教科科目	地						得点	
------	---	------	---	--	--	--	--	--	----	--

5 (10点×4)

(1)	<p>ウクライナから中央シベリアに分布する黒色土。ロシア語の「黒い土」に由来。ステップ気候の中でも比較的降水量の多い地域では、乾季に多くの草が枯れて土壌の表層に腐植層が集積した肥沃な土壌で、世界的な小麦地域となっている。</p>	(10点)
(2)	<p>爆発で生じる火口よりはるかに大きな火山性の凹地。多くは陥没によってつくられる。周囲を外輪山に囲まれ、その内部にはカルデラ湖などがみられる。阿蘇カルデラなどが好例。</p>	(10点)
(3)	<p>河川が山から平野にでる境に形成される集落。山間部の産物と平野部の産物を交換するために市がたち、人々が集まることで発達した集落が多い。青梅（東京）、寄居（埼玉）などが好例。</p>	(10点)
(4)	<p>米国・メキシコ・カナダ協定といい、北米自由貿易協定（NAFTA）に代わり 2020年に発行した自由貿易協定のこと。特に自動車や鉄、アルミニウム、乳製品について、加盟国内での生産と流通を盛んにすることを目的としている。</p>	(10点)

令和8年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（地理） 解答用紙【解答例】

受験校種	高・特	教科科目	地 理						得 点	
------	-----	------	--------	--	--	--	--	--	--------	--

6 (20点)

【単元の主題】

日本の工業は今後どのように変化していくか。

【授業の展開例】

○ 本時のねらい

(1) 1960年代に高度経済成長期を成し遂げ、貿易摩擦やバブル経済の崩壊など社会が変化するなかで歩んできた先進工業国としての日本について考察させる。

(2) 日本の工業が貿易摩擦回避などの理由から海外へ進出した結果、各国の技術革新に影響を与えたことについて日本の工業の新たな取り組みと関連付けながら考察させる。

○ 指導上の留意点

(1) 生徒の主体的・対話的な学びを促すために、グループでの活動を取り入れる。

(2) 複数の地図や統計資料、映像資料の情報を読み取り、多面的・多角的に考察できるように配慮した授業の展開をする。

○ 具体的な展開例

(1) 導入

ア デジタル教科書を活用して日本の工業地域の変化と工業出荷額の割合の変化に関する資料を提示し、変化の傾向や規則性について読み取らせる。 ←②に相当

イ 日本の自動車工業が貿易摩擦回避のために海外へ組み立て工場を建設した事例を紹介し、本時の学習主題として「日本の工業の発達と変化および今後の取り組み」を設定する。 ←①に相当

(2) 展開

ア 各グループに本時の主題を考察するための統計資料を配付したり、映像資料を提供する。

※資料の例…日本の工業出荷額とその内訳変化を示した図、工業の分布図、海外進出した製造業に関する売上額のデータや映像資料など

イ グループごとに、電子ホワイトボードを活用して考察内容をまとめさせる。 ←③・④に相当

ウ 2分間の持ち時間で発表を行わせる。 ←③・④に相当

(3) まとめ

ア 本時の振り返りを個人でまとめさせ、ファイル共有アプリを活用して提出させ集約し公開する。 ←④に相当

イ 日本企業の新たな取り組みやスタートアップ企業の成長について触れたうえで、次時の予告を行う。